

＜PR 総研＞無料セミナー
「企業防災と広報」講座のご案内
— 9月11日(水) 15:00～17:00 —

広報の学校
(共同ピーアール総合研究所)

謹啓 貴社ますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

自然災害が頻発する日本の企業・団体において、いまや災害に際して「想定外であった・・・」は全く通用しないのが防災対策といえましょう。それだけに、防災に対する関心は近年とみに高まりつつあります。

他方で、仮に防災対策をしっかりと実施しても、それを「適切に組織内外に伝え、理解を得ておく」ことなしには関係者や顧客、ステークホルダーから安心や信認を得ることはできません。まさに、「防災プラス広報」を統合的に体制整備したうえで、一貫して高いレベルを維持できるよう万全を期すことが求められており、企業・団体の防災対策に対する要求水準は高まるばかりです。

「何も起こらなくて当たり前。何か起こったときには速やかに、想定された危機管理行動がとれる」、これが平時において関係者や顧客、ステークホルダーなど多くの人々の間で共有できなければ、せっかく築き上げた企業ブランド力も一瞬にして崩れ去る可能性も皆無ではありません。

本講座では、企業防災研究と実践において、多数の業績を有する第一人者である濱口教授を講師に迎え、防災と広報とを如何に統合的に企画立案し、体制整備を進め、リスク管理水準を高水準に保つにはどうすればよいか、等について多面的かつ実践的な講義をいただきます。広報担当者のもとより、IR、防災、総務系担当者の皆様の実務教育の一環として、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

— 実施概要 —

■対象者 広報・IR・危機管理担当者、

■本講座の特色

- 単なる「企業防災」講座ではなく、防災対策と広報戦略とを統合的・実践的に学ぶ画期的な講座です
- 企業防災の最新情報や豊富な事例を用いて、わかりやすく講義します
- 広報担当者のみならず、IR、危機管理、総務系担当者も必聴の内容です

■講座概要 詳細はカリキュラムをご覧ください

■日時 2024年9月11日(水) 15:00～17:00

■会場 共同ピーアール セミナールーム (東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10階)

■講師 濱口 和久 拓殖大学地方政治行政研究所特任教授・防災教育研究センター長

■受講料 無料

■定員 15名

■申込方法 共同ピーアール HP のセミナーから本講座を選択いただき、ページ内の「お申し込み」ボタンから申し込みフォームにお進みください。

アドレス: <https://www.kyodo-pr.co.jp/seminar>

※お申し込み受付け後に自動返信メールにてお申込確認情報が届きます。

■申込締切 9月4日(水) 17時必着

<お問い合わせ先> メールでご連絡ください。担当が一両日中にはご返信をいたします。

「PR総研」事務局 seminar@kyodo-pr.co.jp

〒104-0045 東京都中央区築地 1-13-1 銀座松竹スクエア 10F

「企業防災と広報」講座 カリキュラム

時間	講義内容	講師
講座 1 15:00～16:00	●企業とリスク・マネジメント 現代リスク社会 リスク・マネジメント リスク・コントロール リスクとクライシス ●クライシス・コミュニケーション クライシスの本質 自然災害発生時の広報	濱口 和久
講座 2 16:00～17:00	●企業の防災対策 未曾有の不確実性時代へ 平時にやっておくべき 10 の備え 企業防災（BCP）の 3 種類 ●リスク別の危機管理の方法 平時から緊急時への切り替え オールハザードに対応する組織の構築 予測と経験から学ぶこと 企業と社会的責任における危機管理	

<講師プロフィール>

はまぐち かずひさ
濱口 和久

拓殖大学地方政治行政研究所特任教授・防災教育研究センター長

昭和43(1968)年、熊本県菊池市生まれ。

防衛大学校材料物性工学科卒業(工学士)、日本大学大学院総合社会情報研究科博士前期課程修了(国際情報修士)、名古屋大学大学院環境学研究科博士後期課程単位取得満期退学。



【職歴】

防衛庁陸上自衛隊、元首相秘書、日本政策研究センター研究員、栃木市首席政策監(防災・危機管理担当兼務)、テイケイ株式会社常務取締役、日本防災士機構理事、一般財団法人防災教育推進協会常務理事・事務局長、拓殖大学日本文化研究所客員教授などを歴任。

【現職】

拓殖大学地方政治行政研究所特任教授・防災教育研究センター長

日本大学法学部公共政策学科非常勤講師(消防政策)

東日本国際大学健康社会戦略研究所客員教授

日本航空学園理事長室アドバイザー兼特別講師

一般財団法人防災教育推進協会理事長

一般社団法人日本戦略研究フォーラム政策提言委員

稲むらの火の館(濱口梧陵記念館・津波防災教育センター)客員研究員

日本CBRNE学会理事

日本危機管理学会理事(令和6年5月、日本危機管理学会「学術貢献賞」を受賞)

共同ピーアール総合研究所 客員研究員

産経新聞社「正論」欄執筆メンバー

【主な著書】

『リスク大国 日本 国防・感染症・災害』(グッドブックス)／『日本版民間防衛』(青林堂) 共著／『戦国の城と59人の姫たち』(並木書房)／『日本の命運歴史に学ぶ40の危機管理』(育鵬社)／『探訪日本の名城(下) 戦国武将と出会う旅』(青林堂)／『探訪日本の名城(上) 戦国武将と出会う旅』(青林堂)／『だれが日本の領土を守るのか?』(たちばな出版)／『思城居(おもしろい)男はなぜ城を築くのか』(東京コラボ)